

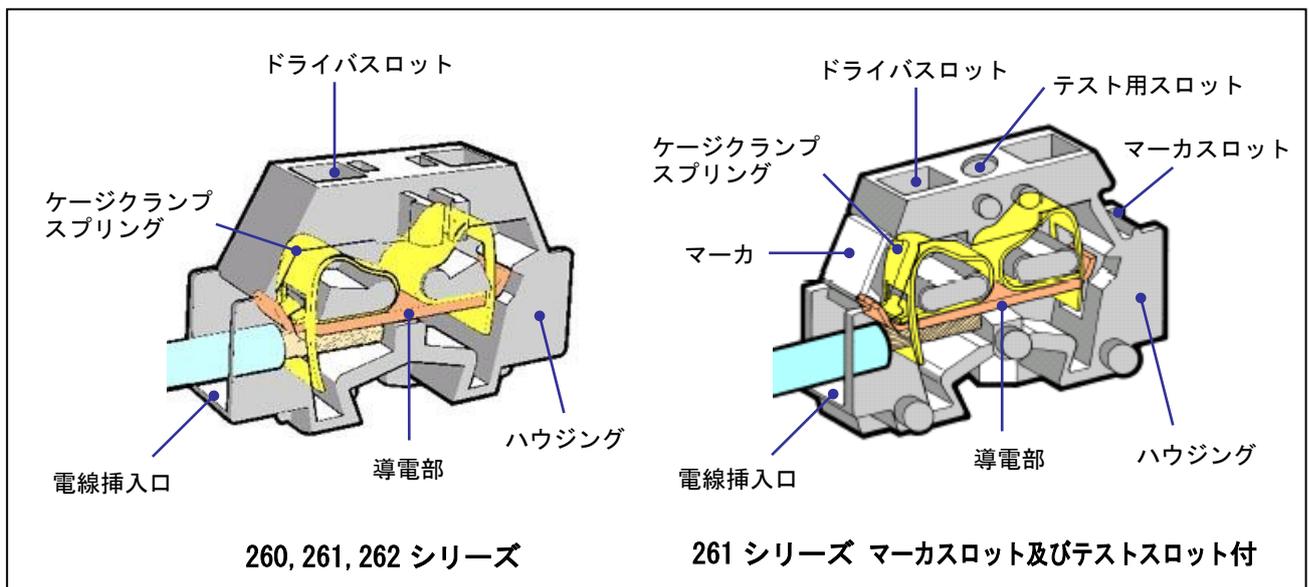
結線作業説明書

● ケージランプコンパクトタイプ端子台 260, 261, 262 シリーズ サイドエントリー

	260 (2線式)	260 (4線式)	261 (2線式)	261 (4線式)	262 (2線式)	262 (4線式)
定格電圧/電流	400V/18A	400V/18A	500V/24A	500V/24A	630V/24A	630V/32A
適合電線径	0.08~1.5mm ²	2×0.08~1.5mm ²	0.08~2.5mm ²	2×0.08~2.5mm ²	0.08~4mm ²	2×0.08~4mm ²
AWG	28~16	2×28~16	28~14	2×28~14	28~12	2×28~12
端子厚 (ピッチ)	5mm	8mm	6mm	10mm	7mm	12mm
電線むき長さ	8~9mm	8~9mm	8~9mm	8~9mm	9~10mm	9~10mm
最大被覆外径	Ø3.8mm	Ø3.0mm	Ø4.2mm	Ø4.0mm	Ø5.3mm	Ø5.0mm

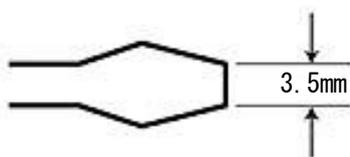
■ 構造

○端子台の構造及び各部の名称...下図を参照してください。



■ 使用工具

①必ず正しい工具をご使用ください。



刃先幅 3.5mm のマイナスドライバ



210-720.....標準型(欧州製)

210-120J...標準型(国内製)

②ワイヤストリッパは、むき長さが守れ、電線を傷つけないものをご使用ください。

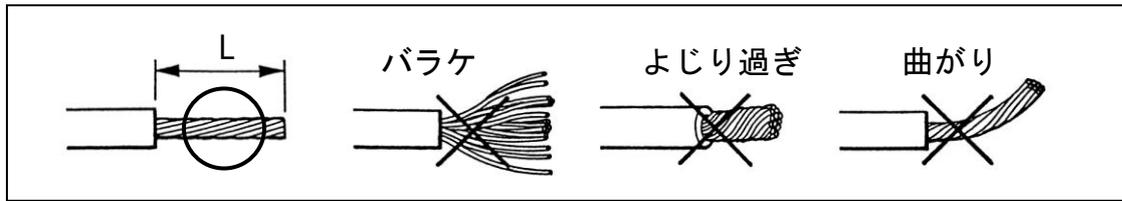


弊社推奨品

型番：206-1125 (クイックストリッパバリオ)

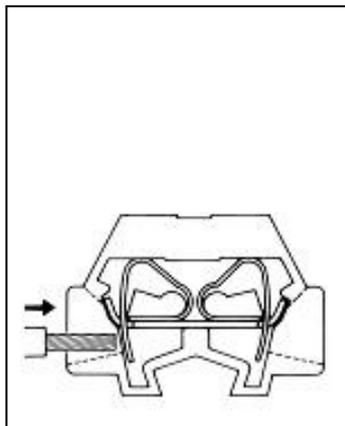
.....電線の切断と皮むきが一台で行えます。

■電線のむき出し ○必ず規定のむき長さを守ってむき出してください。

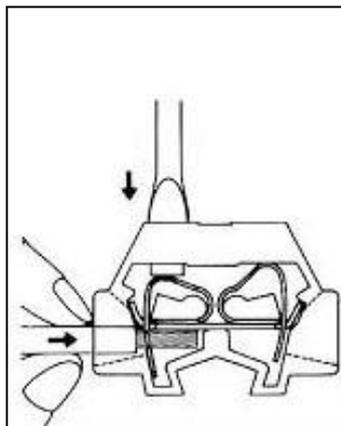


L = 260, 261 シリーズ 8~9mm / 262 シリーズ 9~10mm

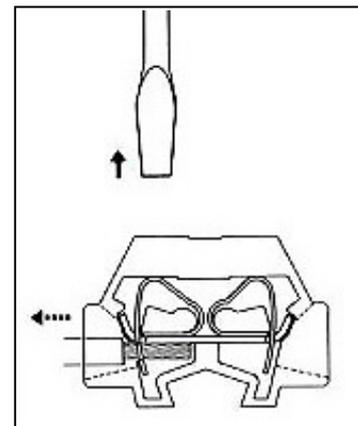
■結線作業 ○下図に従って作業してください。



①正しくむき出した電線を電線挿入口に差し込み、押し当てます。



②ドライバでスプリングを押し下げ、電線を突き当たるまで差し込みます。



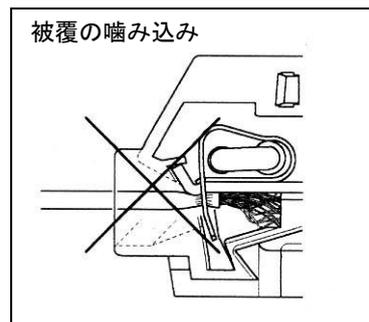
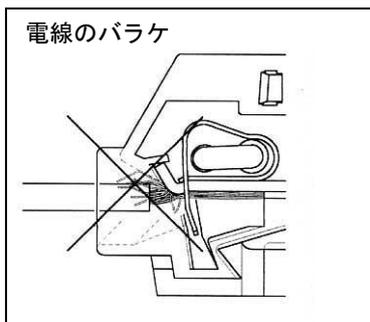
③電線を押さえたまま、ドライバを離してください。確認の為、電線を軽く引っ張ってください。(強く引っ張らないでください。)

※原則として1つの電線挿入口には1本の電線を接続してください。
(JIS 9960-1(IEC 60204-1) 13.1.1 一般要求事項による。)

■離線作業 ○結線作業と同様にスプリングを操作すれば、電線を取り外せます。

■注意

- スプリングをまっすぐに押し下げてください。
- スプリングが止まり位置に達したらそれ以上は押さないでください。
無理な力を加えると端子台が破損するおそれがあります。
- 電線被覆の噛み込み、バラケに注意してください。



■ジャンパの取り付け

ジャンパ (2 極)



260 シリーズ用
型番：260-402

261 シリーズ用
型番：261-402

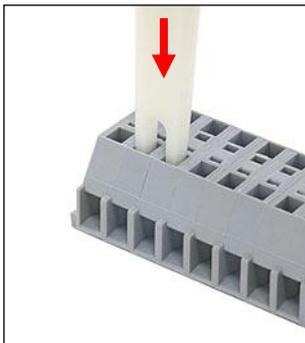
262 シリーズ用
型番：262-402

使用工具- 専用工具

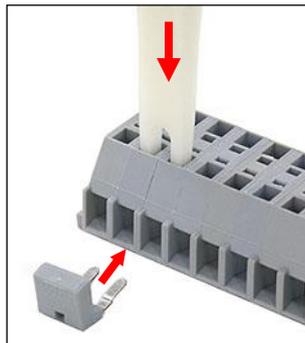


プラスチック製操作工具
型番：209-132

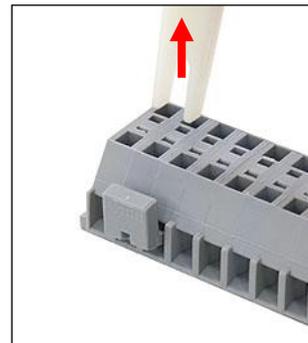
●取り付け方法



ジャンパを取り付ける極の角穴（上部）に工具（209-132）を差し込み、スプリングを押し下げます。



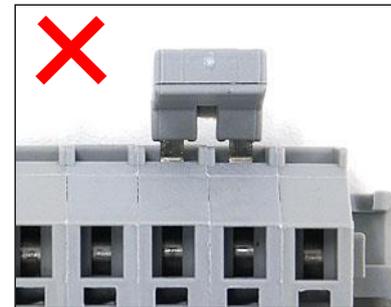
工具を押し下げたまま、電線口にジャンパを差し込みます。



工具を離せば取付けは完了です。

⚠ 注意

ジャンパは浮かないようにしっかりと奥まで取り付けてください。
正しくとりつけない場合、絶縁不良、導通不良、発熱、焼損に至る恐れがあります。



●ジャンパ挿入時の結線



ジャンパと電線を同じ穴に挿入可能です。
この場合、最大接続電線径は小さくなります。

ジャンパ挿入時

シリーズ名	260	261	262
最大接続電線径 (mm ²)	1.0 mm ²	1.5mm ²	2.5mm ²
最大接続電線径 (AWG)	AWG 18	AWG 16	AWG 14